



サステナビリティニュース

学生も注目！ 上高地あずさ珈琲の地域活性化について近畿大学で講演!!

(株)クリエイト・レストランツ・ホールディングスのグループ会社である(株)KRフードサービス（大阪府大阪市、代表取締役 古川 武）の新谷あずさ珈琲営業部長が、近畿大学において長野県（行政）、りんご生産者様と共に地域活性化の取り組みについての講演を行いました。

あずさ珈琲は、長野県の山岳景勝地「上高地」をテーマにしたカフェ＆レストランです。長野県（行政）から同県の生産者様等を紹介頂いている中で、流通していない**農産物の規格外品が多くあること**を知り、メニュー化※1にトライしました。そんなところから交流は始まり、関係皆様からも多くのアイデアや様々な協力を頂く関係に。店頭での農産物直売、更には「森林（もり）の里親協定」を締結し店舗スタッフも森林整備※2に参加するなど取り組みの輪は広がっています。



関西に全13店



※1:当該メニューは一例→

上記の取り組みが、あずさ珈琲東大阪小阪店をよくご利用頂いていた近畿大学 経営学部 商学科の金相俊教授の目に留まり、同大学で7月8日に講演させて頂くことになりました



講演テーマ

行政×農家×企業の最強コラボで地域と農業を盛り上げる

三者の課題を持ち寄り、知恵を出し行動に移すことで、新たな価値創造につながるリアルな事例の紹介

《メインスピーカー》

- 長野県営業局 荻原誠信 様
- 飯綱町産業観光課 浅澤陽一 様
- フジワラ・ルーツ・ファーム※ 藤原奈緒美 様
- ※本件に関わる生産者を代表して登壇
- あずさ珈琲営業部長 新谷篤史



講演側一同で挨拶



200名超の学生が聴講



長野県営業局
荻原誠信 様

長野県(行政)

- 生産者と事業者をつなぐ
- 物流など補助・サポート

◎県のアピール/生産者支援

➤役割、◎メリット

飯綱町りんご農家

- 安全でおいしい農産物、規格外品/加工品の販売

◎規格外品の有効活用



連携

あずさ珈琲

- 県や農産物の魅力発信
- 継続取引

◎ブランド力向上/社会貢献



あずさ珈琲
新谷篤史

りんごは収穫量の内、贈答用や家庭用の出荷基準を満たすのは50%ほど。残りは規格外品です。規格外品は見た目の問題で、味で劣る訳ではありません。

我々は、**見た目より味や安全面にこだわっています。**

フジワラ・ルーツ・ファーム様

この取り組みは、三者の課題解決にとどまらず、**未来も少しよくなる「四方よし」**だと感じています。

今回の講演では、学生さんからの質問や意見から大変刺激を受けると共に、**この取り組みの本質的な意義を再確認**することができました。